

クイックスタートプロトコール

GelRed™&GelGreen™ Nucleic Acid Gel Stains

先染め (アガロースゲル) プロトコール

1. ゲル溶液の作成

溶解したアガロースに終濃度 1X となるように GelRed™または GelGreen™を加えます。

例) 50mL のアガロースに対し、10,000X の GelRed™または GelGreen™を 5μL 添加。

2. ゲルの作製とサンプルの泳動

ゲルを作製し、サンプルを泳動します。

推奨ローディング量は、1 レーンあたり 50～200 ng の DNA 若しくはラダー、または 2～5 μL の PCR 産物です。DNA 濃度が不明の場合、通常 EtBr ゲルにロードする 1/2～1/3 の量をロードしてください。DNA のオーバーロードはバンドの移動不良を引き起こすことがあります。より多くの DNA をロードする必要がある場合は、下記の「後染め (アガロースゲルまたはアクリルアミドゲル) プロトコール (以下に記載)」を使用してください。

3. ゲルの撮影

GelRed™ : EtBr フィルター付きの UV ライトボックスを使用します。

GelGreen™ : SYBR® Green フィルター付きの UV ライトボックス、または Dark Reader などのブルーライトイルミネーターを使用します。

後染め (アガロースゲルまたはアクリルアミドゲル) プロトコール

1. サンプルの泳動

DNA ゲル染色剤を加えずに作製したゲルにサンプルを泳動します。

2. GelRed™、GelGreen™染色液の作製

GelRed™または GelGreen™を水で終濃度 3X に希釈し、3X ゲル染色液を作製します。

例) 10,000X の GelRed™または GelGreen™ 15 μL を 50 mL の水に添加。

3. ゲルの染色

ゲルを清潔な容器に入れてゲルを覆う十分な量の 3X ゲル染色液を加え、振とうしながら 30 分間インキュベートします。

※バンドは 5 分後に検出できる場合があります。

4. ゲルの撮影

GelRed™ : EtBr フィルター付きの UV ライトボックスを使用します。

GelGreen™ : SYBR® Green フィルター付きの UV ライトボックス、または Dark Reader などのブルーライトイルミネーターを使用します。

試験・研究の目的での使用に限ります。

詳細なプロトコールは、各製品の添付文書をご覧ください。

SYBR®は Thermo Fisher Scientific 社の登録商標です。